



会社案内
CORPORATE PROFILE



KANTO KOUN CO.,LTD.

安全・迅速・正確な港湾物流を追求し続けます

■会社理念

私たちは、お客様の要請に応えた
安全、迅速、正確な港湾物流を追求し
港湾の発展、日本の発展に貢献する



■ご挨拶

当社は大正12年初代社長大石松男が船舶荷役業を始めて以来90余年、昭和25年関東船舶荷役(株)設立以来70年、港湾運送事業を通じて港湾の発展、日本の発展に努めてまいりました。

創業以来、作業形態や貨物の種類は変われども、変わらないのは当社の理念でもある「安全」作業です。

日々の安全作業の実現こそが社員の幸せに繋がり、企業価値向上へとつながります。

当社には70年の知恵の結晶である「安全作業基準」をもとに、正確な港湾物流を追求し、自発的に安全活動を行う安全文化構築の社風があります。

当社は、今後も皆さまのお力添えを頂きまして、百年企業を目指すべくお客様の貨物を安全、迅速、正確に運んでまいります。



代表取締役会長 田端 彰



代表取締役社長 田端 肇



■業務案内

◆コンテナターミナル業務

当社は京浜港(大井・青海・本牧ふ頭)においてコンテナターミナル業務を行っています。岸壁にある「キリン」に似た大型荷役機械「ガントリークレーン」でコンテナ船への貨物積み降ろしを行います。

コンテナヤード内におけるコンテナ蔵置では「門」の形に似たトランステナーやストラドルキャリアと呼ばれる大型特殊自動車が登場します。

蔵置されたコンテナを岸壁に運んだり、コンテナ船から岸壁に降ろしたコンテナをコンテナヤードへ運ぶのがトラクターヘッドです。

他にもコンテナを吊り上げて積む大型フォークリフト「トップリフター」があります



ガントリークレーン



トランステナー



トラクターヘッド



ストラドルキャリア



ラッシング作業



ガントリー下作業

◆在来船業務

在来船とは貨物の形状によりコンテナで運ぶことが難しいものを運ぶ一般貨物船です。したがって在来船荷役では積込みに多くの人が携わることになります。また荷役作業が天候に左右されるのも特徴です。当社では主に東京地区で麦を、川崎地区で鋼材を運んでいます。



小麦の揚荷役作業



小麦の揚荷役作業



鋼材荷役作業



鋼材荷役作業

◆倉庫業務

輸入はコンテナヤードに陸揚げされたコンテナから、貨物の特性に合わせて様々な荷役機器や人員を使用することにより、お客様の貨物を出します。出した貨物はドライ倉庫や冷凍倉庫、低温倉庫に蔵置します。また、ニーズに合わせてトラックに出庫します。輸出は、トラックで入庫された貨物を計画書に合わせてコンテナに詰めます。



バン詰め作業



倉庫内作業

沿革

- 昭和25年 1950年 関東船舶荷役株式会社設立
代表取締役社長 大石松男
本社:神奈川県川崎市浜町一丁目29番地
船内荷役作業、沿岸荷役作業を開始
- 昭和26年 1951年 船内荷役事業〔京浜(横浜)港2種第1005号〕を登録
- 昭和30年 1955年 沿岸荷役事業〔京浜(横浜)港4種第121号〕を登録
- 昭和33年 1958年 代表取締役社長 大石松男が逝去
代表取締役社長に大石義光が就任
- 昭和38年 1963年 船内荷役事業(京浜港2種第2号)免許取得
沿岸荷役事業(京浜港4種第3号)免許取得
- 昭和40年 1965年 大石義光社長が関東海運局長より海事功労者を受賞
- 昭和45年 1970年 本社社屋完成に伴い本社を東京都港区海岸二丁目2番11号に移転
- 昭和46年 1971年 東京港大井ふ頭においてコンテナ荷役作業を開始
- 昭和47年 1972年 大石義光社長が運輸大臣より海事功労者を受賞
- 昭和48年 1973年 代表取締役社長 大石義光が逝去
代表取締役社長に田端彰が就任
- 昭和49年 1974年 田端彰社長が関東海運局長より海事功労者を受賞
- 昭和55年 1980年 田端彰社長が運輸大臣より海事功労者を受賞
- 昭和58年 1983年 株式会社関東サービスをグループ企業にする
- 昭和59年 1984年 田端彰社長が天皇陛下主催の秋の園遊会に招待される
- 昭和60年 1985年 港湾荷役事業(京浜港港湾荷役第2号)の免許を取得
田端彰社長が労働大臣より労働行政関係功労者を受賞
- 昭和61年 1986年 社名を「関東港運株式会社」に変更
横浜本牧D-5コンテナターミナルにおける作業を開始
- 平成元年 1989年 田端彰社長が大喪の礼に参列
田端彰社長が藍綬褒章を受章
- 平成13年 2001年 関東企業株式会社をグループ企業にする
- 平成14年 2002年 KTS(港湾荷役手配支援システム)の開発
- 平成21年 2009年 代表取締役会長に田端彰が就任
代表取締役社長に田端肇が就任
- 平成22年 2010年 田端彰会長が旭日双光章を受章
- 平成23年 2011年 株式会社オーシャンライフとKSセーフティジャケットの共同開発
- 平成27年 2015年 青海営業所でISO9001を取得
- 平成30年 2018年 田端肇社長が関東運輸局長より海事功労者を受賞
- 令和 2年 2020年 創立70周年
- 令和 3年 2021年 港運部大井でISO9001を取得



大石松男



大石義光



港湾運送事業者免許状



田端彰社長
藍綬褒章受章



KSセーフティジャケット

■ 会社概要

社 名 関東港運株式会社
本 社 〒105-0022
東京都港区海岸二丁目2番11号
TEL:03-5442-0381(代表)
FAX:03-5442-0389

設立年月日 1950年(昭和25年)10月2日

資 本 金 100,000,000円

役 員	代表取締役会長	田端 彰
	代表取締役社長	田端 肇
	取締役 専務執行役員	田中 由香志
	取締役 常務執行役員	飯田 武幸
	取締役 常務執行役員	松倉 充
	取締役 常務執行役員	中村 和幸
	監査役	上田 真治
	執行役員	本間 聡
	執行役員	宮井 俊勝

事 業 所 港運部
〒140-0003
東京都品川区八潮二丁目3番10号
TEL:03-3790-0973
FAX:03-3790-0974

横浜支店

〒231-0811
横浜市中区本牧ふ頭3番地
本牧オペレーションセンター2号館
TEL:045-622-2381
FAX:045-622-6890

横浜支店 青海営業所

〒135-0064
東京都江東区青海三丁目1番1号
TEL:03-3529-3600
FAX:03-3529-3620

横浜支店 川崎営業所

〒210-0869
川崎市川崎区東扇島22番地2
TEL:044-266-8833

事業の種類 1.港湾荷役事業
2.港湾運送関連事業
3.不動産の賃貸事業
4.荷役機械・設備等の賃貸事業
5.その他前各号に付帯する一切の業務

関 連 会 社 株式会社関東サービス
〒105-0022
東京都港区海岸二丁目2番11号
TEL:03-5442-0391
FAX:03-5442-0393

主要得意先 株式会社宇徳
鈴江コーポレーション株式会社
株式会社二葉
JFE物流株式会社
株式会社上組
株式会社大森廻漕店
望月海運株式会社

関東企業株式会社
〒143-0001
東京都大田区東海五丁目5番地18
大井海貨上屋3号棟
TEL:03-6691-0106
FAX:03-3799-4740





関東港運株式会社

〒105-0022

東京都港区海岸二丁目2番11号

TEL : 03-5442-0381 (代表)

FAX : 03-5442-0389